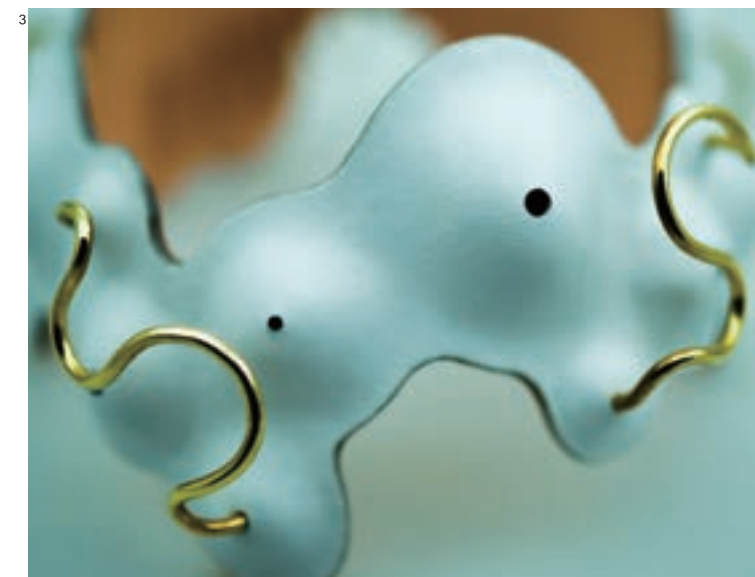
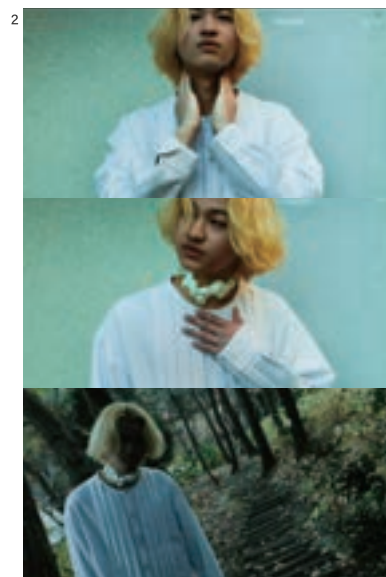


mude

不気味さ、気持ち悪さの持つ魅力からアクセサリーをデザインする

外山 いつき



美しくも不気味な魅力を演出するアクセサリー

人は不気味さや気持ち悪さに美しさを見出すことがある。その魅力を人に付与させることはできないかと考え、「侵され変異する皮膚」をモチーフとしたアクセサリーと、そこから生まれる不気味さと神聖さが共存する世界観を提案する。

Accessories That Create A Beautifully Eerie Charm

People sometimes find beauty in the uncanny and the unpleasant. From that, I thought up a series of accessories based on the motif of 'invaded and mutating skin', where the uncanny and the sacred coexist.

1

イヤークラフ。真鍮部分を耳に引っ掛けて装着する。耳の後ろからうなじにかけての弱く繊細な部分に、独特な装飾を配置することでストーリー性生まれる。

2

世界観を表現するために制作したムービーの切り抜き画像。「mude」の名の由来である「変異体」をイメージし、怪人のような不気味さを演出。

3

同じパターンを利用しチョーカー・バンブーの切り抜き画像。「mude」の名の由来である「変異体」をイメージし、怪人のような不気味さを演出。